

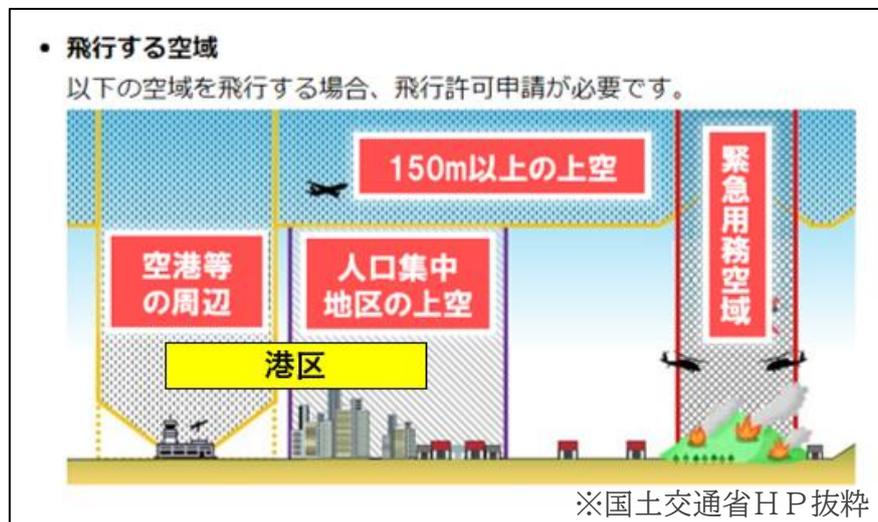
撮影用ドローンの導入について

区は、災害時等におけるドローンの有効性や区内においてもドローンの飛行が可能であることが確認できたことから、撮影用ドローンを導入します。

1 区内におけるドローンの飛行について

航空法により、区内の全域が「人口集中地区」及び「空港等の周辺」に該当するため、ドローンの飛行には、国への許可申請が必要になります。

区内においても、ドローンの国家資格を取得し、飛行場所において立入管理措置などを行うことで、比較的容易にドローンを飛行することが可能です。



【区が予定しているドローン飛行の概要】

- ① ドローン飛行場所については立入管理措置を実施
- ② 二等無人航空機操縦士（国家資格）による操縦
- ③ 風速5m未満、日中の飛行

2 活用体制について

区職員が自らドローンを活用した航空撮影を行える環境を構築します。

(1) パイロット数

9名（国家資格「二等無人航空機操縦士」取得予定）

(2) 保有するドローン等

① 撮影用ドローン 1台

製品名 : ANAFI Ai（フランス製）

重量 : 約900g

画素数 : 静止画4800万画素、動画800万画素



ANAFI Ai

飛行時間：最大飛行 32 分/バッテリー

活用実績：災害対策や業務用空撮を支える機体。令和 6 年度能登半島地震において罹災状況の空撮実績有り。

②練習用ドローン 2台

製品名 : G-FORCE INGRESS BEYOND (中国製)

重量 : 約 200 g

画素数 : 静止画 400 万画素、動画 200 万画素

飛行時間：最大飛行 13 分/バッテリー



G-FORCE INGRESS BEYOND

製品名 : G-FORCE DE:LIGHT (中国製)

重量 : 99 g (100 g 未満のため許可申請不要)

画素数 : 静止画 800 万画素、動画 200 万画素

飛行時間：最大飛行 10 分/バッテリー



G-FORCE DE:LIGHT

③ドローンシミュレーター 4台

製品名 : REAL FLIGHT EVOLUTION

概要 : 風速や風向き、機体の状況を設定しながら、ドローンの操縦練習が可能。



REAL FLIGHT EVOLUTION

3 航空撮影について

災害時に速やかに撮影できる体制を維持・確保するため、平常時におけるドローンによる航空撮影を実施します。

(1) 撮影内容

区立保育園及び区立幼稚園 (10 園程度) の園庭で集合写真の航空撮影を実施します。

(2) 撮影方法

区職員がドローン飛行における規制や条件を確認した上で、航空撮影を行います。

(3) 今後のスケジュール (予定)

令和 6 年 9 月～10 月 区立保育園等への希望調査

11 月～12 月 撮影条件等の確認、予行演習、航空撮影